

巨岩を眺めて日だまりハイク 石老山・嵐山

実施日 2017年1月22日(日)
 天候 快晴
 リーダー 渋谷 京子
 参加者 涌井良明、石附智江、渋谷賢寿、
 渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、
 石原勝正、岩崎陽子、小名秀鋭、
 佐藤政司、阿部一郎 計11名
 費用 590円(高尾起算、バス代含む)
 タイム 石老山登山口(8:20) 顕鏡寺(8:
 55~9:00) 見晴台(9:30~9:32)
 石老山(10:00~10:10) 高塚山
 (昼食10:32~11:07) 石老山(1
 1:30~11:35) 大明神展望台(12:
 10~12:25) キャンプ場(13:00)
 嵐山入口(13:15) 休憩(13:40
 ~13:45) 嵐山(14:20~14:35)
 嵐山下山口(14:50~14:55) 相
 模湖駅(15:10)

居座る冬将軍を縫っての快晴の登山日和。相模湖駅からバスで10分、石老山登山口に降り立った。

吐く息は白くピンと張り詰めた空気の中、車道を歩きだす。病院を右にみて階段を上ると総門跡、顕鏡寺への表参道を辿る筈がなぜか裏道へ進みいきなりのヤブこぎスタート!



顕鏡寺から奥宮を辿ると蓮華岩、大天狗岩、鏡岩、弁慶の力試岩と奇岩が続く。尾根を緩やかに登って行くと右手に融合見晴台、相模湖方面が開け高尾の山々も望める。

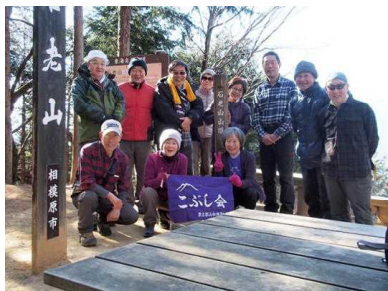


サクラの時季も楽しめそうだ。暫し休憩、尚も登って

行くと石老山の頂上へ。

東西に細長く開け一登りで最高点に到着。

早速写真タイム、大室山の右奥に真白き富士の嶺、左は丹沢の山々が連なり素晴らしい眺めだ。



ランチには早いので予定にはなかつた南東に延びる高塚山(675m)を往復する事になった。歩き易い急坂をぐんぐんと高着る。少しのアップダウンを繰り返すと



塚山に登り着く。陽だまりを見つけランチタイム。風もなくぽかぽか陽気、汗で冷えた身体に熱々のヌードルが染み渡る。

差し入れを頂き至福のひとつとき~!! 来た道に戻り再び石老山へ、やはり多くの登山者で賑わっていた。いよいよ下山開始、篠原への道を左に分け右斜面を下って行く。足場の悪い道を過ぎると傾斜も緩んで歩き易くなる。大明神展望台からの眺めはとても良く、先週餅つきをした景信山が正面に見える。

エネルギー補給後、尾根道を下り谷筋を下り林道に出るとバンガローの建ち並ぶキャンプ場に辿り着く。里山を暫く進むと左に嵐山へのショートカットの案内板がある。国道を渡るとすぐに嵐山へと分け入る。プレジャーフォレストを右に見



て細い道を進むと下り坂に差し掛かる。木橋を幾つか渡り登って行くと竹林の道が広がる。なるほど京都の嵐山に風情が似ているところからこの名がついたとか。

尚も進むと九十九折りの道が延々と続く。汗をたっぷりかく頃、漸く嵐山の山頂に登り着いた。赤い鳥居の先に相模湖が広がっていた。

ここで大休止、さあ後一頑張り、最後の下りに取り付く。緩やかな歩き易い道をぐんぐん下って行くと車道に突き当たる。左へ国道を進み大橋を渡ると10分程で相模湖駅に到着した。

今回は濱田さんの代理リーダーをさせて頂きました。予定では石老山~嵐山でしたが、さすが健脚揃いのこぶし会、オマケを付けたので歩きごたえのある山歩きとなりました。

参加された皆さん、大変お疲れ様でした。こんな気持ちの良い陽だまりハイク又行きたいですね~!! 有り難うございました。

(記・渋谷 京子)

(写真提供・涌井良明/石原勝正)